

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31 年 3 月 28 日

事業所名 はぐはぐ子ども村西都 保護者等数(児童数) 15 回収数 13 割合 87 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1				4月から今までよりも広いスペースが確保される予定である。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12			1	職員紹介用ものを作成してほしい。	保護者に伝わりやすいよう案内していく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1		1		トイレは車イスが使えるようにリフォームしている。絵やカードを利用し利用者に分かりやすく構造化している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	1				常に清潔を保つよう掃除している。冬は消毒を留意し感染予防に努めている。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	13					日々の職員の話し合いに加え、毎月ケース会議をしたり療法士や心理士の意見も聞きながら計画を立てている。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12			1		個々の支援に必要な項目が支援計画に選択されているが、保護者への周知を工夫していく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	1			メールなどでは連絡がとりづらいので週1回でも可能であれば連絡帳等でやり取りしたいです。	利用時間内に連絡帳を確認する時間が出来ずこれまでは電話やメールなどの手段を取ってきたが検討したい。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	9	2		2		職員で話し合い、児の状態に合わせて柔軟に対応している。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9			3		当園は保育園、幼稚園との平行利用であるので、所属している園との交流はある。年に2回は、全事業所や地域の方にも声をかけイベントをし交流の場を作っている。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					契約時に説明している。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13					日頃の児の様子も伝えながら、支援計画を丁寧に説明している。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング*4等)が行われているか	11			2		以前はしていたので、今後検討していきたい。保護者の相談には、心理士が対応している。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11	2			月に1回参加し、困っている事など相談、指導内容を教えてもらい、家での対応など指導してもらっている。	母子通園で児の様子を見て貰ったり、懇談会で発達状況の報告をしたりアドバイスを行っている。
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1				母子通園の懇談で助言したり、個別で心理士が相談に乗っている。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	3	1	4		父母の会は開催していないが、母子通園やイベント時に保護者の繋がりはある。事業所主体の連携の為の働きかけは行ってないので改善していきたい。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13					保護者からの相談は、園長と常に共有し場合によっては電話や面談で個別に対応している。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13					保護者との連絡が少ないので改善したい。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	2				お便りで活動の様子は伝えているが、業務に関する自己評価の結果は入れていないので工夫していく。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10	2		1		職員間で徹底しているが、細心の注意を払っていきたい。
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	7	1	1	4	実際に見ていないので訓練が実施されているかはわかりません。	発生を想定した訓練は実施しているがマニュアルの測定や保護者に対してもっと詳しい説明が必要だと思われるので改善する。
非常時等の対応	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1	1	3		洪水、火災、地震の訓練を計画的に行っているが、事業所の場所が変わるので再度確認していきたい。
	22 子どもは通所を楽しみにしているか	13				本人のこだわりのため、行きたがらず不安定だったが、対応してもらった中現ははいけるようになった。	新しい場所に慣れるまでに時間がかかる児もいるので、個々に合わせて対応し安心して通えるよう心掛けている。
満足度	23 事業所の支援に満足しているか	13					児に合った支援が行われているか、支援の方法がこれで良いのか常に検討・見直しをしていきたい。

*1 この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。